

## 親子で楽しめるイベントです

わくわくキッズフェスティバル

5/3

ゴールデンウィークの恒例イベントとなっているわくわくキッズフェスティバルがハッピーネス・ヒル・幸田で開催されました。今年も各地のご当地グルメを扱うキッチンカーが集まり、来場した人たちがお目当てのグルメを求めて、列を作っていました。



▲キッチンカーが勢ぞろい



▲家族連れでにぎわう会場

## お米を育てよう

坂崎小学校 田植え体験

5/6

坂崎小学校の5年生が田植え体験を行いました。地元で米作りをしている齋藤茂晴さいとうしげはるさんの指導を受けて、慣れない手つきで泥にまみれながら、広さ5畝せ（約150坪）の田んぼにこしひかりの苗を植えました。9月には3俵分のお米が収穫できる予定です。



▲向かい合わせになって田植えスタート



▲田植えを終えて泥だらけの笑顔

## 幸田の特産について学ぼう

親子農業体験教室

5/7

親子農業体験教室が道の駅筆柿の里・幸田でスタートしました。筆柿をテーマに親子で学ぶ連続教室で、初日は親子でイラスト入りのネームプレートを作成し、柿畑へ移動してお気に入りの木を1本選びました。今後は自分たちで選んだ木で摘果や収穫を体験します。



▲みんなでネームプレートの作成



▲お気に入りの筆柿の木を選びました

まちがと

身近な情報を広報へ

## 勝利を目指して真剣勝負

中学校春季体育大会

5/14

幸田中学校、北部中学校、幸田町弓道場を会場として、中学校春季体育大会が開催されました。団体8種目13競技、個人4種目12競技で熱戦が繰り広げられました。団体男子の部、女子の部ともに優勝した北部中学校が総合優勝に輝きました。



# フォトニュース

## 練習の成果を出し切るぞ！

小学校区運動会

5/21-28

5月21日と28日の2週にわたり町内の6小学校区で運動会が開催されました。騎馬戦やリレーなどクラス対抗種目のほか、音楽に合わせての踊りや組み立て体操など、この日に向けて練習してきた成果を出し切ろうと、一生懸命に取り組む子どもたちの姿が見られました。応援に来た家族から大きな声援が送られていました。



▲ヨーイ、ドン！（坂崎小）



▲力いっぱい頑張りました（幸田小）

広報直通ダイヤル(63)5132  
FAX(63)5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

## 旬の味を先取り

温室ももの収穫

5/26

東海地区で唯一、幸田町だけで栽培されている温室ももの収穫が、5月下旬から始まり  
ました。ハウス内で温度管理をしながら栽培をすることで、露地ももと比べて1カ月早く  
収穫することができ、幸田の特産品となっています。取材した<sup>ひらいわさき</sup>平岩正己さんの果樹園では、  
甘く実ったももがたくさん収穫され、名古屋などに出荷されていきました。



▲温室ももの収穫の様子



▲おいしそうなももがいっぱい♪

## 幸田の大凧がグランプリを受賞

第28回世界の凧の祭典グランプリ受賞報告会

5/27



▲グランプリを受賞した三州須美の凧の会の皆さん

5月8日に石川県河北郡内灘町で  
開催された「第28回世界の凧の祭典」で須美区の三州須美凧の会の大  
凧がグランプリ（最優秀賞）を受賞  
しました。この祭典は、全国や海外  
からも凧揚げ愛好家が多数参加する  
祭典です。受賞の報告に来庁された  
三州須美凧の会会長の<sup>すぎつらただゆき</sup>杉浦忠幸さんは「幸田の凧作りが文化として継承  
されるよう若手の育成にも力を入れ  
ていきたい」と凧作りへの思いを語  
られました。

## ものづくりに触れる

幸田町少年少女発明クラブ開講式・第1回講座

5/29

幸田町少年少女発明クラブの開講式と第1回講座が愛知工科大学で開催されました。今  
年で結成5年目を迎える幸田町少年少女発明クラブ。町内の小学校4～6年生48人のク  
ラブ員で活動を開始しました。第1回講座は指導員<sup>すぎやまのりお</sup>の杉山範男さんが講師となり、工作の  
基本となるカッターナイフの使い方について学びました。



▲講座の様子



▲開講式の参加メンバー

身近な情報を広報へ

## 訓練の成果を発揮

消防団 春の総合訓練（競練会）

6/5

防災広場で消防団による春の総合訓練（競練会）が開催されました。消防機械器具の取扱いと消防操法の基本について、4つの部門で優勝を目指し訓練の成果を競い合いました。当日はあいにくの雨模様でしたが、会場には多くの人がかけて、地域防災のために頑張る消防団員に声援を送りました。結果は以下のとおりです。

総合優勝 第3分団 準優勝 第2分団

(各部門) 階梯操法の部 1位 第3分団 小型ポンプ実戦操法の部 1位 第3分団  
ポンプ車実戦操法の部 1位 第2分団 合同実戦操法の部 1位 第4分団



①～③ハシゴを扱う階梯操法 ④～⑧定められたコース上でホースを延長し、小型ポンプやポンプ車を使って送水し、火点に放水する実戦操法

## 交通死亡事故ゼロ1000日達成！

街頭啓発活動

6/10

6月9日に幸田町内交通死亡事故ゼロ1000日を迎えました。さらなる死亡事故ゼロ継続を目指し、岡崎警察署員と町職員による交通安全街頭啓発活動が幸田駅前で行われました。参加者はのぼり旗や横断幕を手に、ドライバーや通勤・通学者らに、悲しい交通事故が起きないように交通事故抑止と交通マナーの向上を呼び掛けました。



▲交通死亡事故ゼロ1000日達成



▲えこたんも交通安全をPR

まちがと  
フォト  
ニュース

広報直通ダイヤル(63) 5132  
FAX(63) 5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp